

- 問1 1980年代の為替相場の変動により円高が急速に進んだ際、日本の製造業が生産拠点を海外へ移したことで、国内の製造業が衰退してしまった現象を何というか。 (2025年 北海道公立入試 類似)
1. 産業の高度化                      2. デフレーション                      3. 産業の空洞化                      4. 円安による産業転換
- 問2 市場経済において、ある商品の価格が均衡価格よりも高い位置にあり、需要量に対して供給量が上回って「売れ残り」が生じている場合、市場価格は今後どのように動くと考えられますか。その理由とともに最も適切な説明を選んでください。 (2019年 福岡県公立入試 類似)
1. 消費者が商品の希少性を感じて買い急ぐようになるため、価格は現状を維持したまま、需要量だけが供給量に追いつくよう増加する。                      2. 生産者が利益を確保するために価格を上げようとするため、需要量が増え、さらに減少し供給量が増えることで、市場から商品が排除される。                      3. 政府が市場の混乱を防ぐために価格を一定に固定するため、価格は変動せず、余った商品はすべて公的な備蓄に回される。                      4. 生産者が在庫を減らすために価格を下げようとするため、需要量が増え供給量が減少することで、需給が一致する方向に向かう。
- 問3 現代の経済は、主に家計、企業、政府という三つの経済主体によって構成されています。このうち、政府が家計や企業から「税」を徴収する代わりに、道路の整備、警察、教育といった経済活動や国民生活を支える仕組みを提供していますが、これを何と呼びますか。最も適切なものを選びなさい。 (2022年 福岡県公立入試 類似)
1. 公共サービス                      2. 独占禁止法                      3. 生産手段                      4. 社会保障手当
- 問4 野菜の「しゅんぎく」の流通状況を確認すると、8月は入荷量が約5,000kgと少なく価格は約1,320円と高値でした。一方、11月は入荷量が約51,000kgと大幅に増え、価格は約488円に下がりました。しかし、12月は旬を迎え11月と同様に入荷量が多いにもかかわらず、価格は約919円へと上昇しました。12月に価格が上昇した理由として最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 岡山県公立入試 類似)
1. 12月に入って消費者の関心が他へ移り、需要量が供給量を下回ったため                      2. 生産者が供給量を意図的に制限し、市場価格を吊り上げようとしたため                      3. 冬の鍋物料理などでしゅんぎくを売りたいという需要量が、供給量の増加以上に高まったため                      4. 政府が農家を保護するために公共料金としてしゅんぎくの価格を決定したため
- 問5 2016年における主要7カ国や中国、韓国などの統計において、日本の研究費総額は約1兆6860億ドルで世界第3位、国内総生産（GDP）に対する研究費の割合は約3.14パーセントで世界第2位となっています。このように、国が支出した研究開発費の総額を国内総生産で割った指標を用いる主な目的として、最も適切な説明を選んでください。 (2019年 愛媛県公立入試 類似)
1. 国民一人ひとりが自由に使えるお金が、前年度と比べてどの程度増えたかを算出するため                      2. 輸出額と輸入額の差額が、国の経済成長に対してどのような影響を与えているかを分析するため                      3. 国の人口増加に伴い、義務教育にかかる費用が適切に配分されているかを確認するため                      4. 国の経済規模に対して、将来の技術革新や新たな知識の創出にどれだけの力を入れているかを測るため
- 問6 製品の欠陥によって消費者が身体や財産に被害を受けた際、製造者に過失（不注意）がなくても、被害者が製造者に対して損害賠償を請求できることを定めた法律は何か。 (2024年 島根県公立入試 類似)
1. 環境基本法                      2. 独占禁止法                      3. 製造物責任法（PL法）                      4. 個人情報保護法
- 問7 現代社会における消費者の契約の仕組みについて、法的な観点から述べた説明として最も適切なものはどれですか。 (2023年 和歌山県公立入試 類似)
1. 契約を成立させるためには、必ず署名や捺印をした契約書を作成しなければならない                      2. 商品の代金が決済されない限り、法的な契約としての効力は発生しない                      3. 商品が消費者の自宅に届き、中身を確認した時点で初めて契約が成立する                      4. 売り手と買い手の意思が合致すれば、代金の支払い前であっても契約は成立する
- 問8 ある大規模小売店では、従業員35名で約8,000種類の商品を管理しており、特に生鮮食品の充実を図ることで多くの家族連れを集客しています。この店舗が「生産者からの直接仕入れ」を行う主な目的を説明したものとして、正しいものはどれですか。 (2016年 岩手県公立入試 類似)
1. 流通経路を簡素化することで、中間マージンを省き経費を低く抑えるため                      2. 特定の生産者との契約により、商品の種類をあえて限定するため                      3. 卸売業者の役割を強化することで、地域経済の流通網を広げるため                      4. 生鮮食品の取り扱いを減らし、在庫管理の負担を軽減するため
- 問9 物価が持続的に下落し、それによって通貨の価値が相対的に上がる一方で、企業の収益悪化や賃金低下を通じて社会全体の景気低迷を招く経済現象を何と言いますか。 (2024年 愛知県公立入試 類似)
1. インフレーション                      2. デフレーション                      3. 円高                      4. スタグフレーション
- 問10 一般に、市場経済における商品の価格は、需要量と供給量のバランスによって決まります。例えば、大型連休（ゴールデンウィーク）期間中のホテルの宿泊料金が、他の平日や休日と比べて非常に高く設定されることがあります。この理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2016年 富山県公立入試 類似)
1. 宿泊を希望する量（需要）が、提供可能な客室数（供給）を大きく上回るため。                      2. ホテルの客室数（供給）が大幅に増え、需要とのバランスが崩れたため。                      3. 連休中は需要が減るため、価格を上げて一回の利益を増やそうとするため。                      4. 宿泊を希望する量（需要）が、提供可能な客室数（供給）を大きく下回るため。
- 問11 スマートフォンのCPUはアメリカの企業が設計し、液晶パネルは日本の企業が製造、最終的な組み立てを中国の工場で行い、それが世界各地で販売されるといった事例があります。このような、国を越えた企業間での役割分担と、それによって作られた製品を取引する仕組みを指す言葉として、最も適切な組み合わせはどれですか。 (2026年 兵庫県公立入試 類似)
1. 独占と寡占                      2. 自給と自足                      3. 分業と交換                      4. 需要と供給
- 問12 ある商品の需要供給を分析した資料において、右下がりの需要曲線と右上がりの供給曲線が描かれています。供給曲線が元の位置から右側へと移動する要因として、最も適切な事例はどれですか。 (2024年 大分県公立入試 類似)
1. 工場の製造ラインを自動化し、短時間で大量に製品を作れるようになった                      2. 原材料の輸入価格が上昇し、製品1つあたりの製造費用が増加した                      3. その商品を買いたい消費者の数が増え、人気が急速に高まった                      4. 労働争議によるストライキが発生し、工場の稼働時間が大幅に短縮された